三本木農業恵拓高校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

全日制の課程　普通科

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）

質の高い農業教育、地域理解・観光に関する学びが融合した教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸長するとともに、自ら課題を発見し、解決に向けて地域と連携・協働しながら取り組む探究活動を推進し、協調性や創造性を育み、未来に向かって自らの道を拓き、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な３つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

校是「未来拓創」を掲げ、未来に向かって自らの道を拓き、創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します。

そのために、校訓である

○自主（自ら進んで学ぶ力）

○創造（学び新たなものを生み出す力）

○敬愛（多様な人々と協働する力）

を育みます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

［何を学ぶか］

○文理総合コースと地域・観光コースの２コース編成

○基礎的・基本的な内容の定着

○農業に関する学科を併設するメリットを活かしながら、地域を知り、課題解決に取り組む学校設定科目

○課題設定、解決策の実行、考察・発表を生徒自身で行う探究学習

［どのように学ぶか］

○地域・大学・企業等と協力した探究活動

○体験的・協働的な学びの実践

○ルーブリック等を活用した生徒自身が成長を確かめる評価

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】

○志望動機が明確であり、高校生活全体で学んだことを将来の自己実現に活かそうと努力する生徒。

○学習に必要な基礎学力を有するとともに知的好奇心が旺盛で、学習活動に意欲的に取り組む生徒。

○規範意識を身に付け、ルールを遵守する意識が高い生徒。

○本校入学の意志が強く、規範意識を身に付け、探究的な学習活動に意欲的に取り組む生徒。

○部活動等に優れた能力を有する者で、入学後も継続的にやり遂げる強い意志を持っている生徒。

○生徒会等の特別活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある生徒。

青森県立三本木農業恵拓高等学校 グランドデザイン

未来拓創

未来に向かって自ら道を拓き創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します

自 主	創 造	敬 愛
進んで学ぶ力を育成します	新たに生み出す力を育成します	他と協働する力を育みます

MISSION（本校の役割）

質の高い農業教育

融合

地域理解・観光に関する学び

GOAL（目指す学校像）

個性の伸長

探究活動の推進

課題発見 → 地域と連携・協働 → 解決

協調性・創造性の育成

普通科

★カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

探究型学習の充実を図り、課題発見･解決力の育成を目指します

【何を学ぶか（学びの内容）】

これからの時代に求められる力を育み、地域や社会を支える人材の育成を目指します。

文理総合コース

普通教科を主として、大学等への進学に対応。また、体験的学習を通して、他者との関わりに必要なコミュニケーション力を育成。

地域・観光コース

地域理解、観光等の学びを取り入れた学校独自の科目「観光ビジネス基礎」「地域観光資源活用」「地域食生活デザイン」などの学びを通して課題発見、解決力を育成。

◇総合的な探究の時間の充実

３年間で 計５単位 県内普通科の中でも多い時間数です。
生徒が自ら課題を考え、解決に取り組む探究を行います。

◇農業の学科との融合

普通科も全校田植えに取り組みます。
農業学科の課題研究発表会で、普通科の生徒も探究の成果を発表します。

【どのように学ぶか（学びの方法・環境）】

体験的･協働的な学び

総合的な探究の時間では、実際のフィールドワークや課題解決に向けた具体的なアクションを大事にします。

地域･大学･企業と協働

【連携先】
・地元自治体
・県内外大学
・県内外企業
・十和田市内ＮＰＯ

評価方法の充実

学習の振り返りを積みかさね（ポートフォリオ）、生徒が成長を実感できるようにします。
総合的な探究の時間ではルーブリック（評価のものさし）を活用し、生徒自身が「できたこと」「成長できたこと」を確かめられるようにします。

★アドミッションポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、本校で学ぶ強い意欲を持った生徒の入学を望みます

三本木農業恵拓高校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

全日制の課程　農業科(植物科学科、動物科学科、環境工学科、食品科学科)

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）

質の高い農業教育、地域理解・観光に関する学びが融合した教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸長するとともに、自ら課題を発見し、解決に向けて地域と連携・協働しながら取り組む探究活動を推進し、協調性や創造性を育み、未来に向かって自らの道を拓き、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な３つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

校是「未来拓創」を掲げ、未来に向かって自らの道を拓き、創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します。

そのために校訓である

○自主（自ら進んで学ぶ力）

○創造（学び新たなものを生み出す力）

○敬愛（多様な人々と協働する力）

を育みます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

[何を学ぶか]

○学科の特徴を活かした魅力ある農業実践教育の推進

○基礎的・基本的な内容の定着

・植物科学科：植物の栽培・経営

・動物科学科：動物の飼育・経営・活用

・環境工学科：環境創造・土木技術

・食品科学科：農畜産物の可能性・食品価値の向上

○地域農業の課題や優位性の探究、プロジェクト学習の充実・活性化

[どのように学ぶか]

○地域・大学・企業等と協力した探究活動

○地域連携事業、国際交流事業への参画

○拠点校と連携校の教育資源を相互に活かした学習

○活動内容の積極的な情報発信

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】

○志望動機が明確であり、高校生活全体で学んだことを将来の自己実現に活かそうと努力する生徒。

○学科の学習に必要な基礎学力を有するとともに知的好奇心が旺盛で、実験・実習や資格取得などに積極的に取り組む生徒。

○規範意識を身に付け、ルールを遵守する意識が高い生徒。

○本校入学の意志が強く、食・環境・生命など農業の各分野の発展のために努力する生徒。

○部活動等に優れた能力を有する者で、入学後も継続的にやり遂げる強い意志を持っている生徒。

○生徒会等の特別活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も継続して活動する意欲がある生徒。

青森県立三本木農業恵拓高等学校 グランドデザイン

未来拓創

未来に向かって自ら道を拓き創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します

自 主	創 造	敬 愛
進んで学ぶ力を育成します	新たに生み出す力を育成します	他と協働する力を育みます

MISSION（本校の役割）

質の高い農業教育

融合

地域理解・観光に関する学び

GOAL（目指す学校像）

個性の伸長
探究活動の推進

課題発見 → 地域と連携・協働 → 解決

協調性・創造性の育成

農業学科（植物科学科･動物科学科・環境工学科・食品科学科）

★カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

学科の特徴を活かした魅力ある農業実践教育を推進します

【何を学ぶか（学びの内容）】

植物科学科

植物の栽培・経営のプロフェッショナルを目指します。

農業経営コース	施設園芸コース
水稲・露地野菜の栽培、仮想農業法人など	草花・施設野菜の栽培、仮想ビジネスなど

寮教育

動物科学科

動物の飼育・経営・活用のプロフェッショナルを目指します。

産業動物コース	社会動物コース
牛や鶏等の生理や飼育、人と環境にやさしい家畜生産、畜産経営など	馬･犬･鳥類等の特性や飼育、動物と社会の関わりと管理技術や活用など

環境工学科

環境創造と機械技術のプロフェッショナルを目指します。

農用地や道路・水路の設計や施工などの学習を通して、自然と共生した豊かな地域環境と農業・農村の基盤整備、土木工学の基礎基本など

食品科学科

農畜産物の可能性をひきだし、食品の価値を高めるプロフェッショナルを目指します。

食品の特性や加工原理・加工技術などの学習を通して、自ら食品に関する情報収集をし、地域の食資源の活用や伝承、食と衛生基準・健康など

志岳寮「心を育み 未来を拓く寮教育」の実践

※植物科学科･動物科学科の1年生は全員入寮となります

【どのように学ぶか（学びの方法・環境）】

- ●地域・大学・企業等と協力した探究活動
- ●拠点校と連携校の相互学習
- ●地域連携事業、国際交流事業への参画
- ●活動内容の積極的な情報発信

★アドミッションポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、本校で学ぶ強い意欲を持った生徒の入学を望みます